



【BS】サービスビジネス推進部/自社サービス（MPS）の海外向け技術支援・テクニカルサポート

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社での募集です。テクニカルサポート・...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

Job ID

1568466

Industry

System Integration

Job Type

Permanent Full-time

Location

Kanagawa Prefecture

Salary

7 million yen ~ 10 million yen

Work Hours

08:30 ~ 17:10

Holidays

【有給休暇】初年度 4月1日～9月末入社：10日、10月1日～3月末入社：5日 入社直後より最低5日付与 【休日】完全週休二日...

Refreshed

December 11th, 2025 16:57

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Business Level

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2333390】

■業務内容

・ビジネスソリューション事業の一つとして、出力機器管理サービスであるMPS（マネージド・プリント・サービス）を提供しており、今回は、MPSの運用を担う組織の業務拡大に伴い、特にアジア太平洋圏での案件支援ができるIT人材を募集します。

・「MPS（マネージド・プリント・サービス）」のアジア太平洋圏の案件に対するサービス運用の技術支援を担って頂きます。

【職務内容】

- ・商品技術情報の展開、据え付け支援
- ・サービス運用時のシステム・ツール不具合対応
- ・MPSのツールインストール、環境構築
- ・ツールエンハンス時のテスト支援
- ・海外現地法人のメンバー支援

【対象製品】

- ・MPS（マネージド・プリント・サービス）

～「MPS（マネージド・プリント・サービス）について」～

- ・MPS（マネージド・プリント・サービス）は、オフィスの出力状況を可視化し、最適な出力環境を提案するサービスです。経営環境の変化に柔軟に対応し、お客様が良い簡単に、より効率的に出力機器を利用できる環境の実現を支援します。
- ・さらに継続的な改善活動を通じて、コストコントロール、セキュリティ、ガバナンスの強化を行います。
- ・導入頂いている顧客は現地法人の中堅・大手企業となり、多数の複合機を導入している顧客が中心となります。

■働き方

- ・残業：通常10時間～30時間程度
- ・在宅：週2日程度（会社規定に準じる）

■キャリアステップや求人における魅力

- ・MPSは売上規模が大きい重点商材となり、社内でも重要視されているサービスとなります。案件や運用システムに対する技術支援を行う役割となり、海外（アジア圏）の案件支援を通じ、リーダーシップのスキルを向上させることが可能です。
- ・技術サポートを通じたサービスに関する経験をもとに、関連する企画やサービス運用等、その他の業務にもチャレンジすること可能です。また同製品だけでなく、部門で展開している他サービスへの技術貢献にも挑戦も可能です。
- ・MPSサービスに関しては、社内でもシステム開発・運用を担っており、技術部隊と近い立ち位置で業務遂行する事が可能です。クラウドやAIといったDX関連技術等、新たな技術領域の活用に関わる業務も携わる事が可能です。

Required Skills

■応募要件 ※以下何れかのような経験がある方

- ・テクニカルサポートとして、技術支援や技術サポートの経験がある方
- ・ITソリューションにおけるエンジニア及びプリセールス等の経験がある方

※海外向けの業務経験の可否は問いませんが、英語を利用した業務が可能な方を求めています（英語力は必須となります）

■歓迎要件

- ・海外向けの業務に興味がある方
- ・海外現地法人や海外との連携する業務経験がある方
- ・ITソリューション/サービスにおけるプロジェクトにした経験がある方

Company Description

■富士フイルムブランドのもとでグループ内の連携を強化することでシナジー創出を加速し、クラウド、AI、IoT技術を活用したソリューション・サービスの市場導入を加速するなど、ドキュメント領域およびドキュメント周辺領域での事業強化、ならびに今後は新たな領域での事業拡大を迅速に展開していきます。■事業領域は、「オフィスソリューション事業」「グラフィックコミュニケーション事業」「ビジネスソリューション事業」の3つとなります。